



岩沼市地震防災マップ

■ 問い合わせ先：岩沼市 建設部 都市計画課

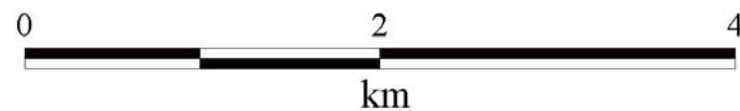
〒989-2480 宮城県岩沼市桜一丁目 6 番 20 号

TEL：0223-22-1111

揺れやすさマップ 《どこでも起こりうる直下の地震の場合》

揺れやすさマップとは

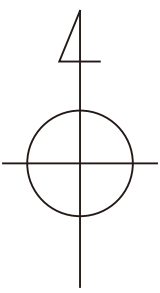
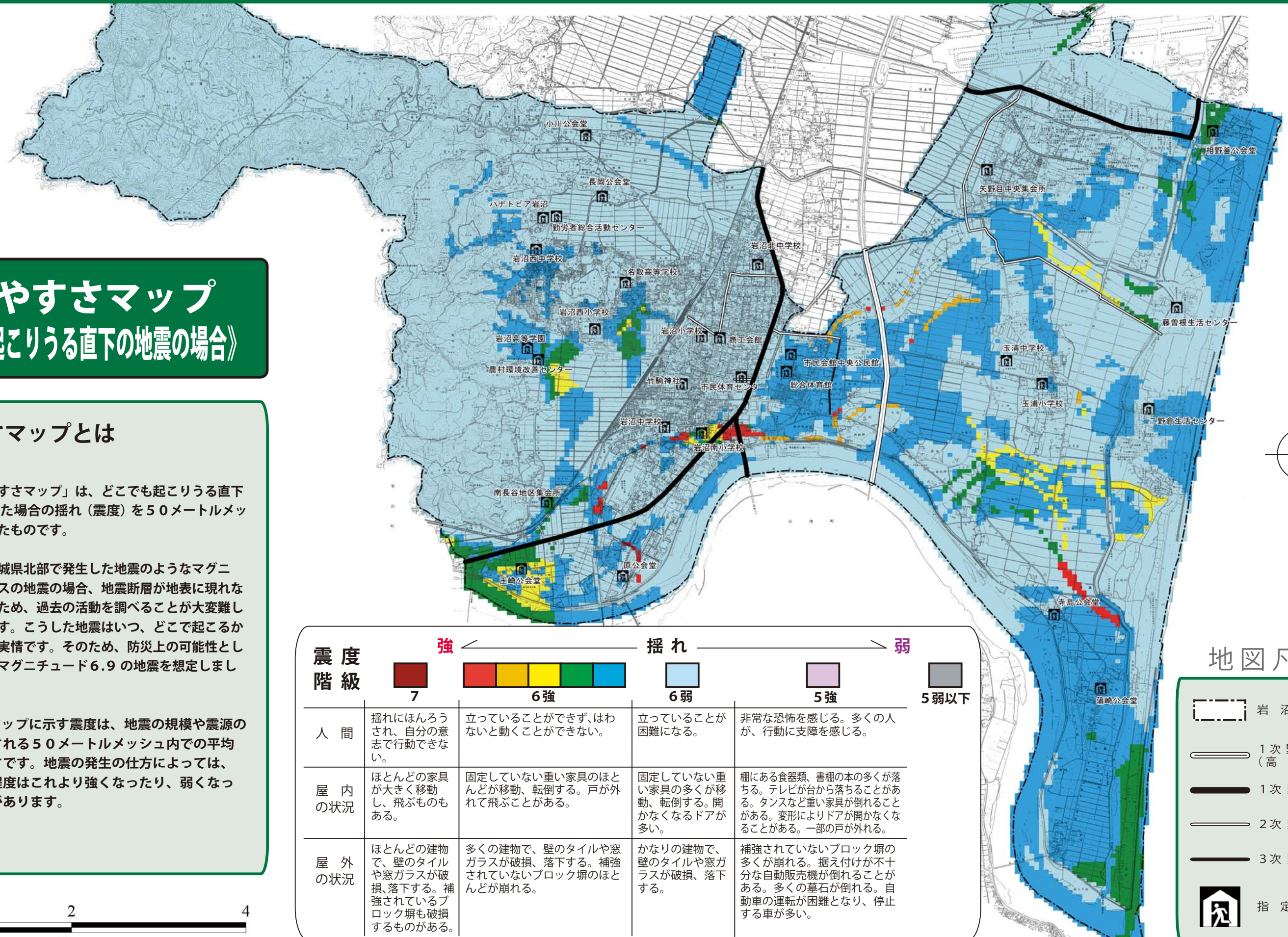
- この「揺れやすさマップ」は、どこでも起こりうる直下の地震を想定した場合の揺れ（震度）を50メートルメッシュ毎に表示したものです。
- 2003年宮城県北部で発生した地震のようなマグニチュード6クラスの地震の場合、地震断層が地表に現れないケースが多いため、過去の活動を調べることが大変難しいとされています。こうした地震はいつ、どこで起こるかわからないのが実情です。そのため、防災上の可能性として、市内全域にマグニチュード6.9の地震を想定しました。
- なお、このマップに示す震度は、地震の規模や震源の距離から予想される50メートルメッシュ内での平均的な揺れの強さです。地震の発生の仕方によっては、実際の揺れの程度はこれより強くなったり、弱くなったりすることがあります。



震度 階級	強 ← 揺れ → 弱				
	7	6強	6弱	5強	5弱以下
人間	揺れにほんろうされ、自分の意志で行動できない。	立っていることができず、はわないと動くことができない。	立っていることが困難になる。	非常な恐怖を感じる。多くの人が、行動に支障を感じる。	
屋内の状況	ほとんどの家具が大きく移動し、飛ぶものもある。	固定していない重い家具のほとんどが移動、転倒する。戸が外れて飛ぶことがある。	固定していない重い家具の多くが移動、転倒する。開かなくなるドアが多い。	棚にある食器類、書棚の本の多くが落ちる。テレビが台から落ちることがある。タンスなど重い家具が倒れることがある。変形によりドアが開かなくなることがある。一部の戸が外れる。	
屋外の状況	ほとんどの建物で、壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する。補強されているブロック塀も破損するものがある。	多くの建物で、壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する。補強されていないブロック塀のほとんどが崩れる。	かなりの建物で、壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する。	補強されていないブロック塀の多くが崩れる。据え付けが不十分な自動販売機が倒れることがある。多くの墓石が倒れる。自動車の運転が困難となり、停止する車が多い。	

※ 気象庁震度階級関連解説表 (<http://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/shindo/kaisetsu.html>) を参考にしています。

※ 背景地図は、岩沼市都市計画図 10,000 分の 1 をもとに作成されています。



地図凡例

- 岩沼市境界
- 1次緊急輸送道路 (高速道路)
- 1次緊急輸送道路
- 2次緊急輸送道路
- 3次緊急輸送道路
- 指定避難所